

2024中部大学民族資料博物館 秋季企画展

「江戸の牡丹ブームと芭蕉」主要出品資料一覧

主催：中部大学民族資料博物館

企画協力・学術監修：岡本 聡 中部大学人文学部教授

協力：日本伝統文化推進プロジェクト

会期：2024年10月15日(火)～12月20日(金)

会場：中部大学民族資料博物館

No.	制作者・編者	資料名	成立・刊行年	寸法(cm)	形状	所蔵先
I 章：俳諧師 芭蕉の誕生						
1	其角堂永機筆	《歌人等肖像》	制作年不詳	55.3×140.7(本紙)	軸装	※
2	其角堂永機筆	《三十六歌人肖像》	制作年不詳	29.7×848.5	卷子装	※
3	油煙齋貞柳編	『狂歌五十人一首』	享保6年(1731)	26.2×18.8	書籍	※
4	大淀三千風筆	《「御仏の」和歌懐紙》	貞享2年(1685)か	29.8×56.2(本紙)	軸装	※
5	大淀三千風	『日本行脚文集』	元禄3年(1690)	19.0×26.5	書籍	※
—	(参考パネル) 小川破笠筆	《芭蕉翁肖像》 原資料：公益財団法人芭蕉翁顕彰会蔵	延享元年(1744)	84.5×31.7	—	—
—	蝶夢編・狩野正栄画	『芭蕉翁繪詞傳』(一部抜粋) 原資料：愛知教育大学附属図書館蔵	寛政5年(1793)	—	—	—
6	(複製印刷) 松尾芭蕉著・素龍跋	『おくのほそ道』(西村本) (復刻日本文学館「奥の細道 素龍清書本」監修・編集 日本古典文学会、1972製作) 原資料：個人蔵	元禄7年(1694)	16.7×14.2	書籍	※
II 章：芭蕉の旅						
7	松尾芭蕉著・風国編	『泊船集』	元禄11年(1698)	22.5×16.0	書籍	※
8	秋里籬島編・ 竹原春泉斎ほか画	『東海道名所図会』	寛政9年(1797)	25.8×18.5	書籍	※
—	(参考パネル) 中川濁子	《甲子吟行繪巻》(熱田の宿の場面) 原資料：公益財団法人三康文化研究所附属三康図書館蔵	刊行年未詳	—	—	—
9	松尾芭蕉	『おくのほそ道』(元禄版本)	元禄15年(1702)	18.6×14.0	書籍	※
10	松尾芭蕉	『芭蕉翁奥羽之紀行』(寛政版本)	寛政元年(1788)	21.5×15.5	書籍	※
11	簀笠庵梨一編	『奥細道菅菰抄』上	安永7年(1778)	23.0×16.0	書籍	※
12	(複製印刷) 与謝蕪村筆	《奥の細道図》上下巻(奥の細道図巻) 原資料：公益財団法人阪急文化財団 逸翁美術館蔵・ 重要文化財	安永8年(1779)	上巻：16.0×440.0 下巻：16.0×592.0	卷子装	※
—	(参考パネル) 松尾芭蕉書の書簡	「中尾源左衛門(槐市)・浜市右衛門(式之) 宛芭蕉書簡」(一部抜粋) 原資料：公益財団法人芭蕉翁顕彰会蔵	元禄4年(1691) 9月23日付	—	—	—
III 章：芭蕉と牡丹の関係						
13	鳥飼洞斎編	『改正月令博物筌』四月部	文化元年(1804)	8.5×18.6	書籍	個人蔵
14	山本荷兮編・松尾芭蕉序	『阿羅野』上	元禄2年(1689)序	22.4×16.0	書籍	※
15	水野元勝編	『花壇綱目』下	寛文年間稿	22.8×16.0	書籍	※
16	伊藤伊兵衛(四世)	『増補地錦抄』巻十二	宝永7年(1710)	16.0×11.0	書籍	※
—	(参考パネル) 松尾芭蕉書の書簡	「中尾源左衛門(槐市)・浜市右衛門(式之) 宛芭蕉書簡」(一部抜粋) 原資料：公益財団法人芭蕉翁顕彰会蔵	元禄4年(1691) 9月23日付	—	—	—
17	八椿舎康工編	『俳諧百一集』	宝暦14年(1764)序	27.2×18.6	書籍	※
18	向井去来	『去来抄』	宝永元年(1704)頃	22.5×16.0	書籍	※

IV章:芭蕉の弟子たち						
—	(参考パネル) 松尾芭蕉書の書簡	「中尾源左衛門(槐市)・浜市右衛門(式之)宛芭蕉書簡」(一部抜粋) 原資料:公益財団法人芭蕉翁顕彰会蔵	元禄4年(1691) 9月23日付	—	—	—
19	秋里籬島編・西村中和画	『木曾路名所図会』巻三	文化元年(1804)序	25.5×18.0	書籍	※
20	天野桃隣編	『陸奥衛』	元禄10年(1697)跋	22.8×16.4	書籍	※
—	(参考パネル) 渡辺華山筆	《支考肖像真蹟／華山圖畫》 原資料:早稲田大学図書館蔵	制作年不明	—	—	—
21	各務支考編	『俳諧十論』	享保4年(1719)跋	27.0×18.5	書籍	※
22	宝井其角編	『雑談集』	元禄4年(1691)	22.5×16.2	書籍	※
23	与謝蕪村編	『俳仙三十六人一首』(寛政版本=上方版)	寛政11年(1799)	28.8×19.7	書籍	※
24	与謝蕪村編	『蕪村三十六歌仙』(文政版本=江戸版)	文政11年(1828)	29.5×21.0	書籍	※
25	(参考出品) 小嶋宗賢・鈴木信房著 『源氏鬢鏡』の改題本	《源氏物語繪抄》	天和3年(1683)刊	23.1×16.7	書籍	※
関連資料						
26	(学生による関連研究制作)	「連句ってなんだろう？」 制作 : 中部大学 人文学部 岡本聡研究室 / 伊集盛礼、刀根宏太、百武孔、阿部健心 制作協力 : 中部大学 日本伝統文化推進プロジェクト 井上徳之 中部大学 超伝導・持続可能エネルギーセンター長 教授			映像資料	—
27	向井去来・野沢凡兆編	『猿蓑』(芭蕉七部集)	寛政7年版カ	22.5×15.5	書籍	個人蔵

※:岡本文庫蔵

岡本 勝先生関連

文化財調査時の調書原稿[岡本 勝の自筆原稿](写し)

岡本 勝の愛用カメラと文具

学校校歌(岡本 勝による作詞) 岡本 勝は、愛知、三重の近隣の学校校歌等の作詞を複数手掛けている。

書籍 ・岡本勝(編)『万の文反古』桜楓社、1976年。

*岡本勝『奥の細道』物語』東京堂出版、1998年。<図書館2F/和図書9/915.5/0 42>

*岡本勝『子ども絵本の誕生』弘文堂、1988年。<図書館2F/和図書9/913.57/0 42>

*岡本勝他『松阪学ことはじめ』おうふう、2002年。<図書館2F/和図書2/215.6/N 96>

・本居宣長記念館『本居宣長事典』東京堂出版2001年。

・岡本勝他(編)『近世文学研究事典』桜楓社、1986年。

・岡本勝『大淀三千風研究』おうふう、1971年。

・岡本勝『近世俳壇史新攷』桜楓社、1988年。

*岡本勝『近世文学論叢』おうふう、2009年。<図書館2F/和図書9/910.25/0 42>

*岡本勝『俳文学こぼれ話』おうふう、2008年。<図書館2F/和図書9/911.304/0 42>

その他(参考書籍)

*山根 有三著『光悦・宗達・光琳』講談社 1977年。<中部大学民族資料博物館蔵書>

*山川 武編『琳派：光悦/宗達/光琳』学習研究社 1979年。<中部大学民族資料博物館蔵書>

・徳川美術館・蓬左文庫会館75周年記念 春季特別展『王者の華 牡丹』徳川美術館 2010年。

参考文献

・白石悌三ほか校注『芭蕉七部集』岩波書店、1990年。

・田中善信『全釈芭蕉書簡集』新典社、2005年。

・今栄蔵『芭蕉書簡大成』角川学芸出版、2005年。

・国文学研究資料館 国書データベース <https://kokusho.nijl.ac.jp/?ln=ja>

*日本古典文学大辞典編集委員会『日本古典文学大辞典』岩波書店、1983年。<図書館1F参考/ 910.3/N 77/1-5>

・加藤楸邨ほか監修『俳文学大辞典』角川書店、1995年。

・今栄蔵『芭蕉年譜大成』角川書店、1994年。

*岡本聡『芭蕉忍者説再考』中部大学、2018年。<図書館2F和図書9/ 911.32/0 42、図書館1F 教員著作/ 911.32/0 42>

*中森康之『芭蕉の正統を継ぎしもの 支考と美濃派の研究』ペリかん社、2018年。<図書館2F/和図書9/ 911.33/Ka 16n>

・佐藤勝明監修『蕉風俳諧の伝道師 支考』大垣市・大垣市教育委員会、2020年。

*佐藤勝明『21世紀日本文学史ガイドブック5』ひつじ書房、2011年。<図書館2F/和図書9/911.32/Sa 85>

・朝日町歴史博物館(監修)『俳文学の世界展(平成25年度企画展)』朝日町歴史博物館、2013年。

・芭蕉記念館『芭蕉～四季を旅する～令和2年度 第74回芭蕉祭特別展図録』三重県伊賀市、2020年。

*は本学付属三浦記念図書館の蔵書を示す
<書架の配置階と請求記号>を参照。